

春日部市公民館における新型コロナウイルス感染防止ガイドライン

2021.12.1 武里地区公民館

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「3密(密閉、密集、密接)」を避け、「新しい生活様式」に基づき以下の条件を満たした場合、ご利用できます。

なお、ロビー・図書コーナー・その他フリースペースにつきましては、当分の間、利用を禁止いたします。

【公民館の対応】

- ・施設出入口・各階に消毒液を設置します。
- ・来館者・イベント参加者への感染防止対策の注意喚起を徹底します。
- ・受付に透明の仕切りを設置します。
- ・現金は直接手渡しせず、コイントレーを使用します。
- ・館内の換気に配慮します。
- ・清掃・消毒を徹底します。
- ・部屋の利用人数は、公民館施設定員一覧をご覧ください。

【施設利用条件】

1 施設共通

- ・施設利用30分ごとに5分程度の換気をお願いします。
- ・マスク着用、手洗い、人と人との間隔を1m以上空けるなど3密回避の徹底をお願いします。
- ・食事のご利用はできません。水分補給のための飲み物は可能です。
- ・フリースペース(正風館の子ども室含む)、図書コーナー、血压計は当分使用できません。
- ・運動(簡単な体操、卓球、バレー、バドミントンなど)については、飛沫感染防止策(間隔を十分空ける、対面を避ける、会話を控える、接触を伴わないなど)を講じることで活動ができます。
- ・接触を伴うなど、人と人との間隔を1m以上確保ができない活動はできません(密接したダンスなど)。
- ・大きな声をだすことや歌うこと(合唱、カラオケ、詩吟など)については、飛沫感染防止対策(マスク着用の外に、フェイスシールドの着用、間隔を十分空ける、対面を避ける、飛沫を遮断するシートを活用するなどのいずれかの対策)を十分に講じることで活動ができます。
- ・近距離で対面し、飛沫感染の恐れが高い活動(囲碁、将棋、麻雀など)については、飛沫感染防止対策(マスク着用の外に、フェイスシールドの着用、飛沫を遮断するシートを活用するなどのいずれかの対策)を十分に講じることで活動ができます。
- ・強く息を吹き込む楽器演奏(管楽器、オカリナなど)については、飛沫・接触感染防止策(楽器演奏者用マスクの装着、楽器演奏時以外のマスク着用、楽器から出る水分は自分専用を用意した布等でふき取る、間隔を1m以上空ける、対面を避ける、飛沫を遮断するシートを活用するなど)を講じることで複数人での活動もできます。退室時は、各自持参した消毒液などにより使用した部分の消毒を行ってください。
- ・吹き矢については、飛沫感染防止策(吹き矢用マスク、吹き矢を吹く時以外のマスク着用、間隔を1m

以上空ける、吹き矢などから出る水分は自分専用を用意した布等でふき取るなど)を講じることで複数人での活動もできます。退室時は、各自持参した消毒液などにより使用した部分の消毒を行ってください。

- ・利用団体へチェックシートの記入と利用者氏名、連絡先等必要事項を記載した名簿の作成と保管をお願いします。
- ・各団体の責任において、体温・体調チェックをお願いします。

2 屋内施設(体育室・講堂など大規模な部屋)

- ・大規模なイベント(発表会、演奏会、表彰式など)については、感染防止策を十分に講じることで活動できます。

3 屋内施設(調理室・音楽室)

- ・調理活動については、飛沫感染防止策(間隔を1m以上空ける、対面を避ける、会話を控えるなど)を講じることでご利用できますが、食事はできません。なお、食事を提供するための調理は、当分の間できません。
- ・音楽室は、周囲に音漏れがないように努めながら定期的な換気を行ってください。
- ・中央公民館音楽スタジオは、部屋の利用終了時間の10分前に活動を終了し、換気、使用備品等の消毒を行うことで個人利用ができます。

各部屋の定員人数

武里地区公民館		
フローア	部屋名	新たな定員
2階	講堂	100名
	音楽室	12名
	会議室1	44名
	会議室2	16名
	会議室3	12名
	和室	20名
	実習室	22名
3階	研修室1	54名
	研修室2	15名
	研修室3	13名
	教養室1	10名
	教養室2	14名

※ご利用時の注意点

椅子・テーブルをご使用しての活動等の場合は、上記の定員より少ない人数でのご利用となりますのでご了承ください。(感染防止対策の一環となります。)

詳しくは、職員にお問い合わせください。